

3類型	観光資源	通巻番号	5-29-004
地域資源名	うるしの里	認定日	平成29年8月10日
地域	福井県鯖江市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

事業名: 地域産業資源である鯖江市河和田うるしの里の漆器産業集積を活かした産業観光事業

会社名: 合同会社ツギ(4210003000864)
 連絡先: TEL: 0778-65-0048
 FAX: 0778-65-0048

所在地: 福井県鯖江市河和田町19-8
 H P: <http://tsugilab.com/>

事業概要(地域産業資源の活用)

本事業では、ワークショップ「RENEW」などの、これまでの取組を踏まえて、2,30代女性向けにワークショップやセミナーを産地内外にて開催し、全国からうるしの里に来訪する人を増やすことを目指す。具体的には1. 産地外でのPR・産業体験事業、2. 産地内での産業体験事業・イベントプロデュース事業、3. 産地内での魅力づくり事業(内部向けセミナー・ワークショップ)に取組む。また、ブランド力を高めるため、うるしの里における生産技術や文化を活用した新製品開発にも取組む。



新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

うるしの里の近年の取組は全国的に話題を集め、バイヤー・他企業からの引き合いが増えつつある。例えば、全国のものづくり企業のコンサルティングを行い、日本の工芸をリードする中川政七商店より「RENEW」の共催依頼を受けた。また日本最大級のハンドメイド雑貨ソーシャルマーケットCREEMAより、うるしの里にて100店舗規模の販売会が開けないかと提案を受けた。その他、LUMINEのバイヤーなど、全国からバイヤーが集まり、河和田の産品に注目が集まっている。



◆需要の開拓の方針

継続的な当社による情報発信に加え、他企業・他産地との連携により、従来リーチできなかった顧客層へのリーチを目指す。メディア露出を加速させる。そのために、新商品の開発や学生・大学・他産地等との連携を進め、多様な切り口からメディアが取り上げやすい状況を目指す。



◆商品の特性

うるしの里の産業である「越前漆器」は分業によって成り立っているため、狭い範囲内に「木地師」「塗師」「蒔絵師」などの職人が半径2.5km内に集積しているという特徴がある。歩いて回れる範囲内に多様性が担保されている環境は全国的に見ても稀であり、産業観光の拠点として重要な資源を保持している。県外客を呼び込もうという思いは産地全体に広がっており、産地としての魅力を向上させようと各社が加工体験やワークショップ開催により直接消費者と触れあうことにより、消費者目線に立った取組を行う産地としての認知度が高まることが期待される。

【RENEWの取組の様子】



【半径2.5km内にうるしの里の産業が集積】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

活動拠点となる福井県庁や鯖江市からはイベント協力や資金提供にて本事業に関して事業化支援を受けている。学生ボランティア、イベント協力の観点で、京都精華大学において、定期的に協力をお願いしている。